



ROTARY CLUB OF OSAKA JONAN WEEKLY BULLETIN

NO. 2574 2023-3-31

創 立 1969. 5. 30
幹 事 泉 浩 一

会 長 三宅善太郎
会報委員長 細川 直人



IMAGINE ROTARY イマジン ロータリー
2022-2023 年度 RI 会長 ジェニファーE.ジョーンズ

RI 2660 地区
大阪城南ロータリークラブ
事務局 〒542-0012 大阪市
中央区谷町9丁目1番22号
NK 谷町ビル407号
TEL(06)6796-9898
FAX(06)6796-9899
<https://osakajonan-rc.org/>
E-mail: johnan25@crocus.ocn.ne.jp
例会場 シェラトン都ホテル大阪
上本町 6-1-55
TEL(06)6773-1111
例会日 金曜日 12:30

本日の例会

3月31日(第5例会)

シェラトン都ホテル大阪 3階 志摩の間

- 卓話「世界の人権 日本の人権」
- 食膳 <軽食 ワンプレート>

中本和洋会員担当

次週のお知らせ

4月7日(第1例会)

シェラトン都ホテル大阪 3階 志摩の間

- 表彰 ・ホームクラブ連続皆出席
- お祝 ・誕生日 結婚記念日 会社創立記念日 入会記念日
- 卓話「日本と外国(欧米中を中心に)との文化・考え方のちがいについて」

前 ANA 総合研究所主席研究員 坂下正憲様

(南賀勝之会員担当)

- 理事会 11:30~12:10 シェラトン都ホテル大阪 3階 ホワイエ
- 食膳 <日本 松花堂弁当>

次々週のお知らせ

4月14日(第2例会)

シェラトン都ホテル大阪 3階 志摩の間

- 卓話「未定」
- 業界5分間スピーチ 山本智重会員

尾崎巖会員担当

先週の記録

3月24日(第4例会)

シェラトン都ホテル大阪 3階 志摩の間

出席報告

出席会員 33名(内免除会員 8名)
会員総数 43名(同上 14名)
ゲスト 0名
ビジター 0名
計 33名
ホームクラブ出席率 89.18%
3月10日(第2例会)補正出席率 91.66% (MU4名)

ゲスト & ビジター(敬称略)

無し

会長の時間

私のようなロータリー歴の浅い、若造が会長をさせて頂きまして9カ月が経ちます。先輩方が心配されて、色々アドバイスを頂きます。大変幸せな境遇です。正に会長職を通してロータリアンとして成長させて頂くという事ですので、若手会員も是非ともクラブ会長を経験して頂きたいと思います。今の世の中は、多様性を重視しています。ロータリーもしかりで「DEI」が重要なテーマであると

<4つのテスト>言行はこれに照らしてから

真実かどうか

みんなに公平か

好意と友情を深めるか

みんなのためになるかどうか



RI 会長も強調しておられます。しかし何でも「多様性」という言葉で片づけるのは大変危険な気が致します。私自身が「多様性」について研究した訳ではないので決めつけは出来ませんが諸刃の剣のように感じています。多様性を認めるにも、過去のいきさつや、基本の考えが重要だと思ひます。

ロータリー活動においてもやはり基本や過去からの経緯が重要だと思ひます。そういう事はクラブ内で先輩方と交流をする中で自然と学ぶものであり時間がかかると思ひます。基本を知った上で変えるべきは変える、そういう心掛けが何かにつけ大事だと思ひます。

とにかく、我々は多様性重視の時代を生きていかねばなりませんので、多様な職業と考へを持った集まりであるクラブの中で、揉まれてしごかれて自分を磨く事ができるロータリーが自分自身にとって大いに役に立つ、そう思ひます。その為には例会や様々な会合に積極的に出席をする事、また、会長はもとよりあらゆるクラブの役職を経験する事が大切かと思ひます。

幹事報告



- ①先日よりご案内しておりました土井勝之様の入会式ですが、4月21日に決まりました。
- ②地区より、メルボルン国際大会ゴルフコンペのご案内が届いております。詳細は受付にて掲示しておりますのでご覧ください。
- ③本日例会終了後、IM 実行委員会が開催されます。役員の方は出席よろしくお願ひいたします。

委員会報告

・創立 55 周年実行委員会 梅崎道夫委員長

大阪城南ロータリークラブは、1969年に創立され、今年度55周年を迎えることとなります。この55周年を記念する事業のひとつとして、シェラトン都ホテル大阪を会場として、我がクラブでお世話しました米山奨学生で、ウクライナ出身のテチアナさんに「ウクライナの現状と未来」のテーマで、今年10月27日(金)に講演してもらいます。

この事業は、地区内の他クラブの皆さんにも参加を呼びかけて、大規模に実施したいと考えています。参加費は、お一人1万円とし、その全額をウクライナへ寄付することを予定しています。

このウクライナへの寄付事業とは別に、来年5月30日(木)に「55周年記念式典」を開催します。記念のプログラムとしては、自衛隊の音楽隊による演奏をお願いし、食事も志摩観光ホテル料理長のご協力により、豪華なフランス料理を楽しんでいただく予定です。

会員の皆様全員の力を合わせて、これらの記念事業・記念式典を、成功に導きたいと思ひています。ご協力よろしくお願ひ致します。



・青少年奉仕委員会(RAC 担当) 細川直人委員

ローターアクトクラブ3月度第1例会が、3月12日世界RAC登録にて、第2例会は3月20日19:30より、事務局にて開催されました。

4月度第1例会は4月3日19:30より遠田会員の卓話、第2例会は4月17日にRAC担当例会としていずれも事務局にて開催予定です。

ローターアクトクラブ例会への参加はメイクアップにもなりますので、予定の合う皆様にご参加頂ければと考えております。



卓話

「裁判雑感(刑事裁判の仕組み)」

岡俊介会員担当



1 裁判に目撃証人として呼ばれたときの心得

事件・事故を目撃すると、警察に呼ばれて調書を取られ、実況見分に立ち会わされるなど、結構な時間と労力の抛出を強いられることがある。ようやく終わったと思うと、検察庁の捜査部に呼び出され、さすがにもう終わりだろうと思っていると公判担当の検事から連絡が来て、裁判で証言してほしいといわれることがある。

いそいそと公判検事のところに行くと、ざっと目撃状況を聞かれたうえで、裁判で証言する際の注意事項を伝えられる。よく言われるのは以下の3点

- ①自分(検察官)は横から聞くが、話を聞いてもらう相手は、前にいる裁判官なので、裁判官の方を向いて話してほしい。
- ②検察官から、一問一答で聞いていくので、聞かれたことに簡潔に答えて欲しい。足りなかったら、検察官から聞く。「多分これを聞きたいんだろう」などと考えて先行して話をしない。時間がかかるし、裁判官に分かりにくい。
- ③検察官の質問の後、弁護士の反対尋問がある。その後、さらに聞きたいことがあったら、検察官が再主尋問をする。弁護士は時々「あなたは先ほど〇〇と仰いましたが…」という言い方をすることがある。

法廷に慣れていない証人の方は、「え、そんなこと言ったっけ?」と思っても、「弁護士の先生がそう言うなら言ったのかな」とか思って、自分がそのように言ったことを前提に証言をしてしまうことがある。でも、弁護士であれ検察官であれ、過失若しくは故意で、実際には証人が言っていないことを前提とした質問をしてしまうことがある。そういう誤導が行われたら、検察官がすぐに異議を述べるので、「あれ、そんなこと言ったっけ?」と思ったら、すぐに答えるのではなく、ちらっと検察官の方を見てほしい。あとはこちらで対応する。

一問一答で、聞かれたことにだけ答えろと言われると、言いたいように話せずかなりストレスが

溜まる。でも、人間の記憶は、本人が意識しないところでかなり変化する。例えば、状況の一部に関する記憶がなく、全体として何があったのか合理的に説明できないと、人間は不安になる。それを回避するために、自動的に隙間を埋めようとする。人間には、自動記憶改ざん機能がビルトインされている。それを前提として、実際に証人が経験したことを引き出していくためには、段階的に一つずつ確認していくしかない。

2 司法面接とは

記憶の変質に関連して、司法面接ということが言われる。子どもの証言を取るときの注意事項みたいなもの。

- ①子どもは「経験したこと」と「想像したこと」の区別が難しい。
- ②質問者に迎合し、質問者が期待する回答をする傾向がある。
- ③そもそも言語能力が不十分で、自分が経験したことを正確に表現できない。

それを質問者が補充すると、質問者の意図が刷り込まれる等のリスクがある。海外で、児童の供述をもとに捜査した結果、大量の冤罪事件が発生したことが端緒となって研究されるようになった。もっともこれらのリスクは子供に限られない。注意が必要。

3 法廷傍聴のすすめ

裁判は誰でも傍聴できる。様々な人生模様が展開されており、人間という生き物を知るには非常に有効。一生モノのトラウマができそうな事件もあるので注意は必要だが、おすすめです。

以上

ニコニコ箱

3月24日(第4例会)

- ・三宅会長 期待していた大きな注文が無くなってしまい、大ショックです。
- ・泉幹事 5月13日(土)のIMロータリーデー、フレッシュロータリアン研修交流会まであと「50日」です。
- ・泉幹事 タオさんが、大阪産業大学 経済学部 国際経済学科 経済学コース 第3学年を学生225人中1番で終わられました！おめでとう！
- ・岡倉会員 弊社の3Dカレンダーが、日本印刷産業連合会及び産業経済新聞社主催の全国カレンダー展において、入選(審査員特別賞)表彰されました。
- ・岡部(泰)会員 中本先生、佐伯さん、多忙の中お世話になりました。
- ・梅崎会員 ピアノリクエスト「エーデルワイス」
- ・石濱会員 長男が今年4月から社会人に成りました。
- ・岡会員 本日の卓話担当です。(適切な)ネタがありません。済みません。
- ・宮田会員 勝島さん、いつもありがとうございます。妻の誕生日ケーキ、おいしくいただきました。

(編集担当 勝島・遠田)